

スマートシティ戦略部・令和5年度部局運営方針

大阪スマートシティ戦略ver.2.0を踏まえ、住民サービスの充実に向け、デジタル改革を加速します。スマートヘルスシティの実現に向けて取り組むとともに、データ駆動型社会の実現や公民連携によるスマートシティサービスの推進に取り組みます。

重点テーマ1：デジタル改革の加速による住民サービスの向上

府庁・市町村のDX推進や住民向けスマートシティ事業の強化と、その為の最適な推進体制のあり方を検討する大阪DXイニシアティブを通じて、我が国における自治体のデジタル化を先導する取組みを進めます。

〔主な取組み〕

- 個人に合わせた最適な情報発信やオンライン行政手続き、予約機能等を提供する「大阪Myポータル(仮称)」の構築・運用
- 府内市町村のデジタル格差の解消に向け、システムの共同調達の推進や市町村のデジタル人材の確保等、市町村DXを積極的にサポート
- ハードウェア集約・ソフトウェア見直しによるシステムの最適化や各部局の業務のデジタル化の促進など府庁DXを推進
- 府庁・市町村DX推進をはじめとするデジタル改革のために最適な推進体制等を検討

重点テーマ2：「健康と命」をテーマとした世界トップレベルのスマートヘルスシティの実現

「いのち輝く未来社会のデザイン」がテーマの2025年大阪・関西万博までに、超高齢社会のスマートシティモデルで世界のトップランナー「大阪スマートヘルスシティ」となることをめざし、関連施策を推進します。

〔主な取組み〕

- 高齢者の生活を支援するサービスプラットフォームを公民連携で構築し、様々なサービスをワンストップで提供するスマートシニアライフ事業を推進
- 最先端のデジタル技術が府民の健康づくり等に活かされる次世代スマートヘルス分野のスタートアップの支援
- 国際的なプレゼンス向上のための、スマートヘルスに関するMICE誘致に向けた取組みの推進

重点テーマ3：全国のDXをリードするデータ駆動型社会の実現

府の取組みのみならず公民のDX推進に向けて、様々なデータ利活用の仕組みを整えます。

〔主な取組み〕

- 大阪のスマートシティの実現に不可欠な社会インフラである「大阪広域データ連携基盤（ORDEN）」の運用及び活用促進
- スタートアップと連携し、路線バスのドライブレコーダーデータの活用など社会課題の解決に向けた取組み
- 府・市町村のオープンデータ化を戦略的に推進するとともに、デジタルマップ等の活用事例を示すことで公民のオープンデータ利活用をさらに促進

重点テーマ4：公民連携による地域課題の解決

公民連携プラットフォームである大阪スマートシティ・パートナーズ・フォーラムの活動等を通じて、市町村と民間によるスマートシティサービスを推進します。

〔主な取組み〕

- 大阪スマートシティ・パートナーズ・フォーラムにおいて、子育てや観光などの8分野で複数企業と複数市町村による課題解決プロジェクトやサービス・ビジネスモデルの実証を特定の市町村で行い、複数市町村でのサービス展開を図るプロジェクトを推進
- 高齢者のラストワンマイル問題の解決等に有効な交通手段の一つであるAIオンデマンド交通の導入促進など、スマートモビリティを推進